



福良ヶ丘小だより

第13号

白杵市立福良ヶ丘小学校

令和7年7月8日

発行者 木下 裕章

野田の浄水場たんけん

7月3日(木)4年生が野田の浄水場をたんけんしました。井戸からポンプで水をくみ上げ、消毒処理したのち、浄水池(地下にある深さ6mの水槽、400トン水を貯めることができる)に入れ、送水ポンプで福良配水池に送り、そこから各家庭に水が送られていることを学習しました。

浄水場では、浄水池を実際見たり、消毒処理された水に薬を入れたら色が変わる実験をしたり、ドローンで撮影した井戸や浄水場、福良配水池の映像を観て、蛇口をまわしたら出てくる水についてくわしく学習しました。

子どもたちは、「薬を入れたら水の色がこんなに変わったことにびっくりした」「水槽の深さが6mあると聞いて、ちょっとびっくりした」と、感想を伝えてました。いろいろと教えていただいた、浄水場のみなさんありがとうございました。



野田浄水場



浄水池を見ているようす

うすき祇園まつりお囃子体験

7月4日(金)4・5・6年生がうすき祇園まつり出前授業を行いました。「掛町」「畳屋町」それぞれのお囃子の実演を聞いたあと、「太鼓」「かね」などの体験をしました。リズムをとって、「太鼓」をたたいたり、「かね」を打ったりするのは、とても難しそうでした。

出前授業に来られた方からは、「当日に向けてすごく力になりました。当日はゆかたを着て、山車の上でお囃子をたたかせてもらいます。ここにいるみんなは観に来てくれるよね」と、ことばをいただきました。

うすき祇園まつりを身近に感じる時間になったのではないのでしょうか。

今年度当番町の「掛町」「畳屋町」のみなさん、忙しい中、教えに来ていただきありがとうございました。



うすき祇園まつりお囃子全体会

着衣泳を実施

7月4日(金)全学年が着衣泳に取り組みました。服を着たままプールに入り、浮いたり移動したりする方法を学習しました。水難事故から身を守るための技術で、水面で呼吸を確保するために重要です。ご家庭で、取り組んだ感想を聞いてみてください。

4日(金)で今年度の水泳指導が終わりました。保護者のみなさまにはご協力いただきありがとうございました。無事終了することができました。



お囃子を体験しているようす

社会を明るくする運動・あいさつ運動

7月1日(火)社会を明るくする運動の取り組みのひとつである「あいさつ運動」を校門前で行いました。子どもたちは大きな声で元気よくあいさつをしていました。



あいさつ運動のようす